

東京都中央区立城東小学校で環境授業実施 ーみんなでBDF（バイオディーゼル燃料）を作ってみようー

戸田建設株式会社（社長：井上 舜三）は、2月13日（水）に東京都中央区立城東小学校において環境授業を実施しました。城東小学校での環境授業は2010年12月に初めて実施して以降、今回で5回目になります。城東小学校は当社の近隣に所在し、これまでも社内の環境活動の見学や建設中の現場見学等に参加していただいています。

今回実施した環境授業では、BDF（バイオディーゼル燃料）の製造を中心として、BDFの製造実験、出来上がったBDFの燃焼実験、リサイクルの大切さの再認識等を内容とし、2時間枠（1時間：45分間）を使わせていただきました。

当社では松戸工作所（千葉県松戸市）で平成22年2月から廃食用油を原料としてBDFを生産し自社内で活用しており、今回の授業では今までのBDF製造のノウハウをもとにカリキュラムを組みました。

当日は戸崎校長先生を含めて多くの先生方にもお立合いいただき、5年生（9名）、6年生（9名）の18名の児童の皆さんと一緒にBDFの製造実験を行い、模型エンジンを動かして楽しみました。BDFの生成過程で液体に変化が起ることを見て、児童の皆さんの瞳が輝いていたのが印象的でした。また、活発な質問や意見交換も行われ当社担当者にも大変に良い刺激となりました。

当社ではこれからも、小中高校への環境授業を積極的に実施し、若い世代への環境意識の高揚を図り社会貢献に繋げていく予定です。



写真1 講義風景



写真2 実験風景 BDF製造



写真3 実験風景 出来上がったBDFを試験管に



写真4 実験風景 模型エンジン作動

*BDF（バイオディーゼル燃料）とは
事業所や家庭で不要となった食用油から軽油の代わりになる燃料を作ることが出来ます。この燃料をBDF（Bio Diesel Fuel バイオディーゼル燃料）と呼びます。